



2025年3月28日

各 位

会社名 株式会社 小森コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 持田 訓
(コード番号 6349 東証プライム)
問合せ先 取締役グローバル経営管理統括本部
統括本部長 橋本 巖
(TEL 03 - 5608 - 7826)

監査等委員会設置会社への移行に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年6月開催予定の第79回定時株主総会における承認を条件として、監査等委員会設置会社に移行することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 移行の目的

当社は、2023年に創業100周年を迎え、パーパスを「プリントテクノロジーで社会を支え感動をもたらす」と制定し、経営理念である「感動企業の実現」のもと、社会課題の解決に貢献しつつ自らの持続的成長を実現することを目指しています。

2025年3月期より第7次中期経営計画がスタートし、その中心課題である事業変革の達成(=事業ポートフォリオ変革)のため、経営のスピードアップと組織・コミュニケーション強化を目的とした「自走型組織」の構築に取り組んでいます。

このたび、意思決定の迅速化、取締役会の実効性向上を通じて、コーポレートガバナンス体制を一層強化するため、監査等委員会設置会社へ移行することを決定しました。

当社のコーポレートガバナンスの基本的な考え方と変遷については、別紙資料をご参照ください。

2. 移行の時期

2025年6月開催予定の第79回定時株主総会において、移行に必要な定款変更についてご承認をいただいた後、正式に監査等委員会設置会社に移行する予定です。

3. その他

本件に伴う定款変更の内容及び役員人事等の詳細につきましては、今後決定次第、速やかにお知らせします。

以 上

小森コーポレーションのコーポレートガバナンスの基本的な考え方と変遷

当社は、「経営の透明性の確保」、「意思決定の迅速化」、「コンプライアンスの確保」、「経営のチェック機能の強化」をコーポレートガバナンスの基本方針とし、コーポレートガバナンスの強化、改善に向けて、継続的に取り組んできました。当該取り組みを経て、今後さらにVUCAの時代における事業環境の変化等に迅速かつ柔軟に対応するため、更なる「意思決定の迅速化」、「取締役会の実効性向上」を目的として、監査等委員会設置会社への移行を決定しました。引き続き、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、ガバナンス体制の強化に努めます。

コーポレートガバナンス体制の変遷

